

# 防衛省防衛研究所仕様書

件 名	「湾岸戦争史」の印刷・製本	作 成	戦史研究センター
<p>1 適用範囲</p> <p>本仕様書は、防衛研究所が発刊する「湾岸戦争史」の印刷及び製本について規定する。</p> <p>2 役務に関する要求</p> <p>2. 1 役務の概要</p> <p>官側が貸与する「湾岸戦争史」に関する原稿の電子データ及び貸与する見本により校正原稿を作製し官側の校正を受けた後に版下を作製し官側の承諾を得て、2. 2. 1～2. 2. 5項に基づき作製するものとする。</p> <p>2. 2 印刷製本要領</p> <p>印刷製本は以下に示す要領で実施する。</p> <p>2. 2. 1 表 紙</p> <p>表紙及び裏表紙は2色印刷とし、表面にはビニールコーティングを施すものとする。細部は見本を基に官側と調整する。</p> <p>2. 2. 2 本 文</p> <p>(1) 官側が貸与する電子データを使用し編集、出力したもので版下を作成するものとする。</p> <p>(2) 版面については、原案を提出し官側の承認を受けるものとする。</p> <p>(3) 本文：電子組版A4判</p> <p>(4) 活字：明朝体 10ポイント（脚注：9ポイント） 英単語は century 10ポイント（脚注：9ポイント） 見出し明朝体 24ポイント</p> <p>(5) 第1章から第7章まで一連のノンブルを付記する。また、これに応じたノンブルを目次に記入する。</p> <p>2. 2. 3 製本及び印刷</p> <p>(1) 表 紙：ベタ網掛け、2色片面刷り、PP貼り</p> <p>(2) 見 返 し：有り 2枚</p> <p>(3) 本 文：黒色両面刷り670頁（10%程度の増減有り）</p> <p>(4) 奥 付：有り 1枚</p> <p>(5) アジロ製本、くるみ表紙及び裏表紙付き、見返し貼りとする。</p> <p>(6) 仕上がり寸法は、JIS A4判とする。</p>			

#### 2. 2. 4 用紙

- (1) 表紙：再生紙 リサイクルコート100 135.0kg
- (2) 見返し：再生紙 菊判 リサイクル上質100 70.0kg
- (3) 本文：再生紙 菊判 クリームキンマリR 70.0kg
- (4) 奥付：再生紙 菊判 クリームキンマリR 70.0kg

#### 2. 2. 5 編集

- (1) 原稿整理、原稿指定、内校及び組版を行う。
- (2) 原稿整理には誤字・脱字の修正等、官側より貸与する論文原稿その他のデータに関する体裁上の整理が含まれるものとする。
- (3) 原稿指定には文字組み、図表及び柱のレイアウトに関する指定が含まれるものとする。
- (4) 内校には原稿整理、原稿指定によって指示された点の校正並びに誤植及び組落ちの校正が含まれるものとする。
- (5) 組版には文章、図表及び脚注のレイアウト、官側より貸与するデータに基づく図表のグラフィックデザインが含まれるものとする。
- (6) 契約相手方は、官側の指示に基づき、各国・各地域の国境や国内境界線（軍管区や州、県など、地図の概要については別紙を参照）などの地図データを購入し、所要の記号、線、文字などを記入した地図を作成する。
- (7) 本作業には、官側の校正により修正された個所の整理、校正により生じた表記上及び用字・用語法上の変更に伴う脚注全体の整理、各論文の脚注間の表記の統一並びにその他の内容的及び形式的整理が含まれる。
- (8) 本作業は社会科学分野の学術出版物の編集、印刷・製本等の実績を有する者に担当させるものとし、実績を証明する資料を提出して官側の了解を得るものとする。  
(様式は自由)
- (9) ISBN番号は必要な時期に官側が示す。

#### 2. 2. 6 校正

- (1) 表紙は必ず色校正刷りを提出し、官側の承認を得た後、印刷するものとする。
- (2) 本文の初版は特に脚注及びスペース等の内校後、官側に提出する。
- (3) 校正は2回行うものとし、校正の都度、官側の承認を得るものとする。  
校正時の官側提出は初稿11部、最終稿は8部提出するものとする。

## 2. 3 提出品

契約相手方は、表に示す提出品を防衛省防衛研究所に提出するものとする。

表

名称	部数	内 訳	備考
「湾岸戦争史」	1000 部	・ 印刷・製本 1000 部については 2.2 の仕様による。	
「湾岸戦争史」 (可搬記憶媒体 CD-R)	2 部	・ CD-R 1 部は、完成品の版下データ Word (Microsoft Word doc 形式) ・ CD-R 1 部は、完成品の版下データ PDF 形式に転換した電子ファイル  ・ CD-R 本体の表面にタイトル表示 「湾岸戦争史」 (Word) 「湾岸戦争史」 (PDF) ※保存はそれぞれ表紙、目次、各論文別毎 (トンボは付けない)	CD-R は契約相手方が準備  クロスセッション及び追加禁止設定

## 3 納 期

令和 3 年 3 月 2 6 日

## 4 検 査

2 項について印刷・製本状況等について目視により検査する。

## 5 その他

- (1) 契約相手方は、契約後速やかに作業工程表を官側に提出し、官側の承認を得て作業を開始するものとする。
- (2) 印刷・製本の納品後に印字の擦れ及び変換時の原稿との文字誤り等については契約相手方は官側と速やかに調整し、無償にて修正するものとする。
- (3) 官側が貸与する電子データ管理について
  - ア 官側が貸与する電子データについては、終了後速やかに消去するとともに、見本は官側に返納する。
  - イ 官側が貸与した電子データの使用は本件以外の使用を禁止する。
  - ウ 原稿、版下及びフィルム、その他この役務により生じた印刷物等の発生材は官側に一括返納するものとする。
- (4) 本調達物品が、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律 (グリーン購入法)」における特定調達品目 (「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」 (令和 2 年 2 月 7 日変更閣議決定)) の基準を満たしたものであること。
- (5) 本仕様書について疑義を生じた場合は、速やかに官側と協議するものとする。

## 地図の概要

## 地図：7枚作成挿入

官側が指定する地図に関しては著作権に問題が発生しないよう、契約方が購入した地図をベースと

して官側が事前に示したデータ（海岸線、国境、地名、各種図形、名称）を官側の指示により入れ込

み、本文中に挿入するものとする。細部は以下の通り。より詳細なデザインは官側と可能な限り直接

対面で調整しつつ実施する。

## 1) 中東地域全体図（冒頭地図）

- ・ A4 縦、
- ・ アラビア半島、エジプト、スーダン、トルコ、イラン、紅海、アデン湾が含まれること
- ・ 海岸線、国境国名、首都、その他必要な日本語名称記述
- ・ 凡例及びスケール表示あり

## 2) イラク・クウェート国境地域（第1章）

- ・ 横 13cm、縦 10cm 程度
- ・ クウェート全土、サウジアラビアの北西部、イラク南部、イランの南部、ペルシャ湾北部、ブビヤン島、ワルバ島、シャッターアラブ川を含む
- ・ 国境の他、都市名、油田名等語句を挿入

## 3) MIO（海上阻止活動）（第3章）

- ・ 概ね A4 縦
- ・ 1) 冒頭地図のアラビア半島周辺部分を使用し、これに各海軍の名称、海軍基地等名称等語句を挿入、一部指定した航路を記入
- ・ 凡例及びスケール表示有り

## 4) 主要港湾と後方支援拠点（第3章）

- ・ 概ね A4 縦
- ・ 1) 冒頭地図のアラビア半島周辺部分を使用し、これに主要港湾名称、後方支援拠点名称等語句を挿入
- ・ 凡例及びスケール表示有り

## 5) 海軍戦闘部隊の展開状況（第3章）

- ・ A4 縦
- ・ 1) 冒頭地図のアラビア半島周辺部分を使用し、これに主要港戦闘部隊の位置及び兵力等語句を挿入
- ・ 凡例及びスケール表示有り

## 6) 米軍固定翼機の配置（第4章）

- ・ A4 縦
- ・ 1) 冒頭地図のアラビア半島周辺部分を使用し、これに主要展開基地記号を挿入

## 7) イギリス空軍展開基地等（第6章）

- ・ 横 11 cm、縦 8.5cm 程度
- ・ 1) 冒頭地図のアラビア半島周辺部分を利用し、イギリス空軍の展開基地等語句挿入
- ・ 凡例あり